



DUSAVA 大使 送別・感謝の会

辻 尚志 (当協会理事)

さる3月23日木曜日、霞が関の霞山会館において、このたび離任されるガブリエル・ドゥサバ大使閣下の「送別・感謝の会」を、日本・パプアニューギニア友好議員連盟と当協会の共催で開催しました。ドゥサバ大使閣下は、2011年10月に特命全権大使として日本に着任されて以来、5年7か月にわたり、両国間の関係強化にご尽力されてきました。

最初に、山際大志郎先生からご挨拶があり、LNGの輸入や投資協定の締結をはじめとした二国間ビジネスの発展に向けた活躍、また一度は週一便に減便された成田ーポート・モレスビー間のニューギニア航空の定期便が週二便に復活したこと、そして日本の首相として1985年以来となる安倍総理のPNG訪問を実現させたドゥサバ大使閣下の功績をご紹介し、感謝の言葉が贈られました。

続いて、村田吉隆名誉会長による乾杯の後は、ドゥサバ大使閣下を囲んで、あちこちで歓談の輪ができ、大使との尽きない思い出話の花が咲いていました。離任前

でご多忙の中、体調を崩されていたドゥサバ大使閣下であり、短い時間ではありましたが、私たちからの感謝の気持ちをお伝えすることができ、楽しいひとときを過ごしていただけたものと思います。

最後に、ドゥサバ大使閣下からご挨拶を頂戴し、日本に滞在されていた間の思い出を語られました。特にこの日は皇居で天皇陛下に離任の挨拶をされたとのことで、陛下との間で交わされた会話の内容や、陛下のお人柄などにも言及され、我々が普段は知ることのできない皇室外交を垣間見ることができ、またドゥサバ大使閣下の日本に対する熱い思いなども感じることができました。

ドゥサバ大使閣下は、ご帰国後、ご出身地である東セピック州の国会議員に立候補される予定とお聞きしております。今後のますますのご健勝とご活躍、そして、日・パ両国間の更なる関係強化に向けても引き続きお力添えをお願いしたいと思います。

第12回 Toktok会 ～パプアニューギニア LNG プラントについて～



穴井 清孝、石井 聡、安西 陽祐 (千代田化工建設株式会社 敬称略)

第12回 Toktok 会 (3月21日、霞山会館で開催) にて当社穴井清孝プロジェクトディレクターより講演をさせて頂きました「パプアニューギニア LNG プラントについて」の要約をご紹介します。

千代田化工建設(株)はエネルギー、石油化学、医薬品、環境技術、産業設備といった分野のプラント建設を手掛けている総合エンジニアリング会社です。特に天然ガスを液化する LNG (Liquefied Natural Gas: 液化天然ガス) プラントに関しては、世界有数の実績を有し、東南アジアや中東諸国を始め、現在もアメリカ、ロシア、オーストラリア等世界各地で当社社員が奮闘しております。Toktok 会にて紹介させて頂いた LNG プラントは、当社がパプアニューギニアにて 2008 年から 2014 年まで 6 年近くの歳月をかけ手掛けたものです。プラントの規模は年産 690 万トン/2 系列で (日本の年間の総輸入量の約 10%にあたる量)、敷地面積はディズニーリゾート約 7 個分に渡り、建設工事では最大 1 万 1 千人に及ぶスタッフが従事しておりました。長いプロジェクト期間の中では、幾多の困難がありましたが、パートナーの日揮殿と共に、多くの関係各社・スタッフの協力を得て 2014 年

3 月末に 2 系列完工、2014 年 5 月末には LNG 初出荷を迎えることができました。本プロジェクトは資源輸出による歳入を同国にもたらし、加えて積極的に同国民を現場作業員・エンジニアとして雇用したことで同国の経済面・技術面向上に多大な影響をもたらしました。現場において監督者、作業員それぞれの立場の垣根を越えた双方向の安全管理は大成功を収め、顧客である ExxonMobil 殿より表彰頂きました。

また、製品の仕向け先の約半分は日本であり、これは日本のエネルギー供給源の多様化および安定供給、更には両国の関係発展に貢献するものと自負しております。ある時は余興として現地の踊りを披露して頂き、彼等には日本の伝統文化である神輿や夏祭りを体験してもらう等して培った文化交流の経験は当社のかげがえの無い財産です。

当社は総合エンジニアリング会社として「時代及び各国に必要な社会基盤の構築を担う会社である」との理念のもと、今後もパプアニューギニアをはじめ世界各国で実りある社会の発展と地球環境の調和に貢献して参ります。



在PNG日本大使館情報 大使赴任のご挨拶

中嶋 敏（在パプアニューギニア特命全権大使）

この度、駐パプアニューギニア大使として着任しました中嶋です。赴任に当たりましては、日本・パプアニューギニア協会の皆様にご心温まる壮行会を開いて頂きありがとうございました。この場を借りて、改めてお礼を申し上げます。

首都ポートモレスビーは想像していた以上に大きな都会で、至るところで建設工事が行われており、国造りへの活気を感じます。特に2014年、パプアニューギニアから液化天然ガスの対日輸出が開始され、更に幾つもの天然ガス開発プロジェクトが計画されていますので、今後、パプアニューギニアが資源大国として重みを増し、日本とのパートナーシップが様々な分野で発展していくことを期待しています。

来年11月、パプアニューギニアはAPEC首脳会議を初めてホストすることになっており、この歴史的な国際会議開催の成功を通じて、国際社会における地位の向上と経済発展に弾みを付けようとしています。当館としても、この機会に両国関係を更に発展させ、パプアニューギニアの発展を積極的に支援していく考えです。

歴史を振り返ると、パプアニューギニアは太平洋戦争の激戦地のひとつとなった経緯がありますが、人々はともども親日的です。パプアニューギニア各地には依然多く

の英霊が眠っておられますが、パプアニューギニア政府からは戦没者遺骨収集帰還事業に対して協力を惜しまない姿勢を示して頂いています。当館として、パプアニューギニアの人々の協力を得つつ、1柱でも多く帰還頂けるよう努力していく所存です。

パプアニューギニアは、太平洋の赤道を挟んだ日本の隣国であり、多様な文化と美しい自然が広がっている魅力溢れる国です。日本国大使として、日本・パプアニューギニア協会の皆様と手を携えて、この素晴らしい可能性溢れる未来の国、パプアニューギニアとの関係発展に努めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



駐日PNG大使館情報

2017年アジアの祭典チャリティーバザー

荻原 聖子（パプアニューギニア大使館 大使秘書）

2017年4月19日、恒例のアジア婦人会のチャリティーバザーがANA インターコンチネンタルにて開催されました。今年は、Anna Dusava 大使夫人が、委員長のベトナム大使夫人と共に、副委員長という重要な役割を仰せつかっていらっしゃいましたので、何か月も前から準備に準備を重ねて参りました。このバザーは、アジア&大洋州のメンバー国 26 か国の協力のもとで開催され、当日の収益は全て参加国の福祉、教育支援、災害援助などに使われます。ちなみに去年は、パプアニューギニア大使館としてYarapos, East Sepikの Mercy Secondary School へ飲み水を確保するための巨大なお水のタンクをバザーの収益金で5個寄付致しました。

そして、今年もドアプライズの賞品として、ニューギニア航空様からゴロカまでのペアの往復航空券、PNG Japan 様からはゴロカでのホテル3泊、ゴロカ半日観光を提供して頂きました。お陰様で今年もパプアニューギニアのブースは大盛況に終わり、大使夫人手作りのムームー、ココナツクリームを使ったスイーツ、コーヒーなど午前中には完売になりました。

その他、企業の方、個人の方含めてたくさんの方にドアーチケット、ラッフルチケットをご購入頂き、多大なご協力を頂きありがとうございました。

この場をお借りして、パプアニューギニアを支援して頂いた全ての皆様に厚く御礼申し上げます。



日本・パプアニューギニア協会の皆様初めまして。株式会社ロジスティックス・サービス（以下LS）の上野と申します。この度は会社紹介の場を頂き、誠にありがとうございます。本会をご紹介頂きました日本ビジネスライン株式会社の島田様に深く御礼申し上げます。

弊社は「食品専門」の「運送屋」です。（エリアは首都圏・札幌・長野・北陸3県・大阪）そして北海道富良野市にて「農家」及び「観光ビジネス」を行っております。（農業生産法人 株式会社北星ファーム）

運送部門は肉、魚、野菜、麺、調味料など、各食品問屋様の「専門的な食材」を「軽冷蔵車」（首都圏300台、地方200台）に特化利用しレストラン、料亭、ホテル、空港、駅などの様々な飲食施設に配送しております。

農業部門は商標登録「星浪漫」と銘打ちました「富良野赤肉メロン」を主力ににんにく、トマト、とうもろこし、カボチャなどを生産し、「生産者の顔の見える」農産物として、消費者様や物流取引先である多くの食品問屋様に「直接販売」しております。

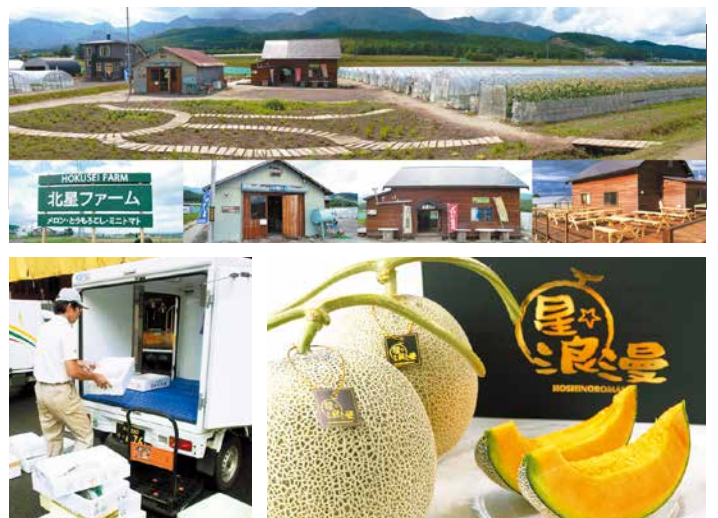


また観光部門では北星ファームでの「農業体験」を始めとし、宿泊施設「納屋ロッジ」、ペンション「やま山」の運営など、世界中からお客様をお迎えし、「観光農園」として運営しております。

LSでは「日本語 OK」「免許 OK」「スマイル OK」「目標 OK」の方ならば全部門にてインターナショナル採用を取らせて頂いております。現在は中国、韓国、ベトナム人スタッフと契約しております。パプアニューギニアとの出会いが、ビジネスや人的交流のきっかけになると大変ありがたいです。

文末になりますが協会の皆様には、「星浪漫」をぐっとお買い求めやすく致します。初出荷は6月下旬です。8月一杯まで出荷致します。是非早めに私上野にご連絡下さい。他のお値打ち農産物情報もこっそり教えます。

中古の軽冷蔵車ができました際には、ささやかながらPNGへご提供する予定です。新参者ですがどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



事務局からのお知らせ

平成29年度 総会・懇親会のお知らせ：
メルマガでもご案内させていただきました通り、平成29年度の総会、懇親会を

6月20日（火）11:00より、虎ノ門霞山会館で開催いたします。

近日中にご案内申し上げますので、ふるってご参加ください。

事務所移転：協会事務所は2月11日に九段から日本橋本石町へ移動いたしております（住所は下をご参照ください）。尚、電話番号、FAX番号は変更ございません。

日本・パプアニューギニア協会 会員募集

本協会は、日本とパプアニューギニアが友好関係を促進し相互理解を深めることを目的とし、文化、芸術、スポーツ、観光等様々な活動を行っております。どうぞ本協会の活動をご理解下さり、ご協力の程をお願い申し上げます。

会員数 ◆ 法人会員：31社 ◆ 個人会員：176名（2017年4月30日現在）

本協会では随時会員を募集しております。お知り合いの方にぜひお声をかけて下さい。

申し込み方法 郵便局の振込取扱票にてお申し込みください。

年会費 個人会員5,000円 法人会員50,000円 学生1,000円 PNG人1,000円

会費受付 郵便振替口座をご利用ください。

口座番号 00140-2-277582

加入者名 トクヒ ニホン パプアニューギニアキョウカイ